

藤前干潟保全の歴史

その昔、伊勢湾の奥には広大な干潟が広がり漁業も盛んに行われていました。しかし新田開発や工業用地として徐々に埋立てが進み、最後にかろうじて残されたのが藤前干潟です。

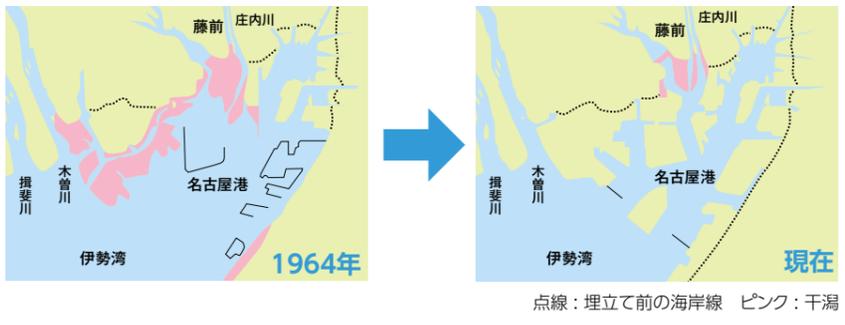
しかし、その干潟にも埋立ての危機が訪れます。ごみの埋立処分場とする計画が持ち上がったのです。

渡り鳥をはじめとする多様な生きものの宝庫として干潟の保全を求める市民の声が高まる一方で、ごみの量は年々増え続けていきました。いったいどうすればいいのでしょうか？

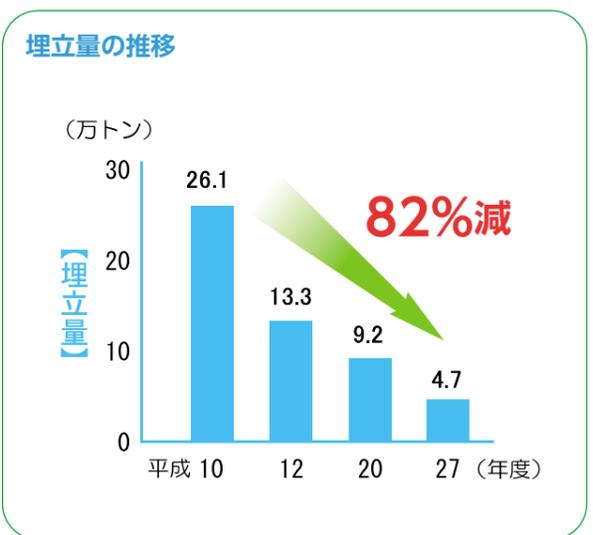
その答えは「快適な市民生活」と「環境保全」の両立という、今となっては当たり前の方策でした。

平成11年、名古屋市は埋立計画を断念し、翌年「ごみ非常事態宣言」を発表。そこから市民、事業者、行政が一体となり徹底的なごみの分別・リサイクルの取り組みが始まりました。

その結果、現在の埋立量は5分の1以下にまで減少し、藤前干潟は無事守られたのです。



一見、ただの浅瀬に見えるけど、食物連鎖を通じて水をきれいにしたり多くの生きものを育んだりしているよ



みて! ふれて! かんじる!

藤前干潟ふれあい事業

藤前干潟の魅力をお伝えしたくて
名古屋市、環境省、愛知県、NPO等が協力して
様々なイベントを行っています
ぜひ藤前干潟に足をお運びください

私たちは干潟に巣穴を掘って暮らしているんだ
深いものだとも2m以上にもなるんだよ

藤前干潟 検索

お問い合わせ 藤前干潟ふれあい事業実行委員会
(事務局:名古屋市環境局環境活動推進課) TEL 052-972-2662 FAX 052-972-4134
Eメール a2662@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

※このチラシは、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

主催事業

申込が必要なものは、広報なごややHPでお知らせします。

事業	対象	内容	日程	申込・問合せ先
ふれあいトーク [第1回]	どなたでも	「雅楽のふるさと 淀川 鶴殿(うどの)のヨシ原を遊ぶ」 [講師:鶴殿ヨシ原研究所長 小山弘道さん]	7月1日(土)	①
干潟体験	小学校4年生~大人 (小学生は保護者同伴)	干潟に入って生きものを捕まえ観察します	7月22日(土)	①
干潟の泥であそぼう	小学校1~3年生 (保護者同伴)	干潟の泥で遊びながら干潟を形成する泥の性質を学びます	8月8日(火)	②
干潟体験とごみ処理工場見学	小学校4年生~大人 (小学生は保護者同伴)	干潟に入って生きものを捕まえ観察します。 また南陽工場を見学しごみ処理の仕組みを学びます	8月10日(木)	①
干潟を音であそぼ ~貝殻やヨシで打楽器づくり~	小学校1~3年生 (保護者同伴)	貝殻やヨシで打楽器をつくり、干潟の水・風・生きものの音を奏でます [講師:パーカッションスト 本多"taco-bow"さん]	8月22日(火)	②
ふれあいトーク [第2回]	どなたでも	「湿地の文化と技術~日本における湿地活用の多様性~」 [講師:日本国際湿地保全連合事務局長 佐々木美貴さん]	9月頃	①
サイエンスカフェ	どなたでも	未定	1月頃	②
ふれあいトーク [第3回]	どなたでも	名古屋港水族館の方にお話を伺います [講師:名古屋港水族館 職員]	未定	①
藤前干潟写真展	どなたでも	藤前干潟の写真展を開催します	8月26日(土)~9月24日(日) 11月1日(水)~11月30日(木)	①

パートナーシップ事業

パートナーシップ事業については、個別にお問い合わせください。

事業	主催・問合せ先	日程
野鳥写真展~私の好きな鳥~	名古屋市野鳥観察館 ⑦	4月22日(土)~5月28日(日)
生きものまつり	NPO法人藤前干潟を守る会 ⑤	4月29日(土)
集まれ!愛岐の里山たいけん隊~春の里山にいこう!~	[なごや環境大学]実行委員会事務局 名古屋市愛岐処分場 ⑧	5月20日(土)
ワークショップ(内容未定)	稲永ビジターセンター ③	5月27日(土)
環境省レンジャー写真展(会場:碧南海浜水族館・碧南市青少年海の科学館)	名古屋自然保護官事務所 ②	6月1日(木)~29日(木)
夏休み!干潟観察会 ~ガタモンを探せ!~	藤前活動センター ④	8月20日(日)
野鳥写真展~シギ・チドリ~	名古屋市野鳥観察館 ⑦	8月26日(土)~9月24日(日)
干潟の遠足	NPO法人藤前干潟を守る会 ⑤	9月18日(月・祝)
干潟の生き物観察会	稲永ビジターセンター ③	9月23日(土)
石ころ干潟観察会① ~石の下には何がいる?~	藤前活動センター ④	10月7日(土)
講演会「カヤネズミ」(講師:生物多様性センター野呂達哉さん)	稲永ビジターセンター ③	11月23日(木・祝)
石ころ干潟観察会② ~石ころ干潟のガタモンを探せ!~	藤前活動センター ④	12月3日(日)
環境省レンジャー写真展(会場:イオンスタイル名古屋茶屋)	名古屋自然保護官事務所 ②	1月頃
生物多様性セミナー	愛知県尾張県民事務所 環境保全課 ⑥	未定
渡り鳥調査隊	名古屋市野鳥観察館 ⑦	下表のとおり

*パートナーシップ事業を随時募集しています。詳しくは①にお問い合わせください。

申込・問合せ先

① 藤前干潟ふれあい事業実行委員会事務局(名古屋市環境局環境活動推進課内)
[TEL]052-972-2662 [Eメール]a2662@kankyokoku.city.nagoya.lg.jp

② 環境省名古屋自然保護官事務所 [TEL]052-389-2877 [Eメール]WB-NAGOYA@env.go.jp

③ 稲永ビジターセンター [TEL]052-389-5821

④ 藤前活動センター [TEL]052-309-7260

⑤ NPO法人藤前干潟を守る会 [TEL]080-5157-2002 [Eメール]info@fujimae.org

⑥ 愛知県尾張県民事務所 環境保全課 [TEL]052-961-7255

⑦ 名古屋市野鳥観察館 [TEL]052-381-0160

⑧ 「なごや環境大学」実行委員会事務局 [TEL]052-223-1223 [Eメール]jimu@n-kd.jp

渡り鳥調査隊

日程/時間
平成29年
4月22日(土) / 10時~12時
5月13日(土) / 10時~12時
6月10日(土) / 10時~12時
7月 8日(土) / 10時~12時
8月19日(土) / 10時~12時
9月 9日(土) / 10時~12時
10月 7日(土) / 10時~12時
11月18日(土) / 10時~12時
12月 2日(土) / 10時~12時
平成30年
1月20日(土) / 10時~12時
2月17日(土) / 10時~12時
3月31日(土) / 10時~12時

イベントの様子をのぞいてみよう!



ごみ焼却
工場見学
巨大なクレーンゲーム
みたいだね



ふれあいトーク
生きものの標本も
見せてもらったよ



穴の主は
だれだ?

答え このパンフレットのどこかにいるよ



干潟を音で
あそぼ
ヨシってどんな音が
するのかな



ふれあいトーク
みんな鳥の話に興味深々